



ブラックジャック 【基本】ガイドブック

【目次】

■ ブラックジャックとは

■ 基本的なルール、遊び方

■ ブラックジャックの基本用語

■ 攻略法

■ 実際にブラックジャックで遊んでみよう

■ブラックジャックとは

ブラックジャックとは、トランプを使ったゲームの一種で、簡単に説明すると、ディーラーとプレイヤーとが2枚ずつのカードが配られるところからスタートし、

カードの合計が21以下(21が一番強い)で、21に近い方が勝ちという非常にシンプルで簡単なゲームです。

ブラックジャックの歴史は、16世紀後半、ヨーロッパの家庭用ゲームから発展したゲームとされています。

スペードのAまたはJが出ると特別ボーナスがもらえるルールがあったことから、「**ブラックジャック**」と呼ぶようになり、ゲーム名にもなりました。

その後「**ブラックジャック**」の定義は「スペードのAとJ」からスペード限らず、

「A と 10 J,Q,K」に拡大されました。

ブラックジャックは、ヨーロッパから生まれたゲームになりますが、19世紀後半にはアメリカでも楽しめられるようになり、

1960年代にブラックジャック必勝法が考案され、広められたされたことにより、爆発的な人気を集めました。

単純明快なルールと駆け引きの奥深さから、世界中で高い人気を持つゲームに発展しました。

世界的にポピュラーなゲームなので、やったことがある！！知っている！！という人も多く、

カードゲームの中でも最も定番で人気の高いゲームの一つです。

■ 基本的なルール、遊び方

カジノで行われるブラックジャックは、プレイヤーはプレイヤー同士ではなく、**ディーラー(親、胴元、ハウス)**との間で1対1の勝負を行います。

プレイヤーが何人かいる場合は、ディーラーは複数のプレイヤーと同時に勝負を行います。

各プレイヤーの目標は、21を超えないように手持ちのカードのポイント合計を21に近づけ、その数字がディーラーより21に近づくことです。

手の中のカードのポイントは、カード2~10ではその数字通りの値であり、また、絵札である、K(キング)、Q(クイーン)、J(ジャック)は10と数えます。

カードの数え方



1 または 11



2 ~ 10
各数字と同じ数え方



絵札は10として数えます



例

この場合、7と9で合計16となる

A(エース)は、手持ちのカードの合計が21を超えない範囲で11と数え、超える場合は1として数えます。

なお、Aを11と数えても21を超えない手持ちカードの組み合わせのことを、「**ソフトハンド**」と呼び、Aを1として数える、またはAを含まない状態を「**ハードハンド**」と呼びます。

ソフトハンド



$$8 + A \begin{cases} \text{Aを1とする} & 9 \\ \text{Aを11とする} & 19 \end{cases}$$

このようにAを1でも11でも好きな数に出来る状態をソフトハンドと言います。

ハードハンド



$$8 + 9 = 17$$

Aを1としか数えることが出来ない状態、またはAを含まない状態をハードハンドと言います。

各プレイヤーが初めの賭けを終えると、ディーラーはカードを自分自身も含めた参加者全員に2枚ずつ配り、ディーラーの2枚のカードのうちの1枚は表向きにされ、全員見ることができます。

もう1枚のカードは伏せられているプレイヤーのカードはカジノによってフェイスアップ(表向き)の場合とフェイスダウン(裏向き)の場合もありますが、

現在主流になっている6デッキ以上を利用するルールにおいてはフェイスアップで配られることが通例(常識)となっています。

この時点で、プレイヤーが21(1枚は10、J、Q、Kのうちのどれかで、もう1枚はAという組み合わせの場合のみ可能)であれば「ナチュラル21」又は「ナチュラルブラックジャック」と呼ばれ、

ディーラーが21でなかった場合には、掛け金の2.5倍の払い出しを受けることができます。プレイヤーもディーラーもナチュラル21の場合には引き分け(プッシュ、スタンドオフ)となります。

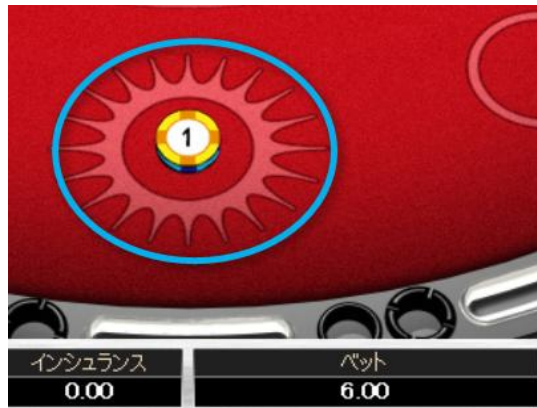
プレイヤーが21ではなくディーラーがナチュラル21の場合にはこの時点で自動的にプレイヤーの負けとなります。

■ブラックジャックの基本用語

・ベット(BET)

チップを賭けること。

以下のように、テーブルにチップをおきます。



・ディーラー(DEAL)

ディーラーがカードを配ることをいいます。

ベットしてから上の「ディーラー」ボタンをクリックするとカード配られます。



・ヒット(HIT)

さらにカードをもらうことをいい、以下のように「ヒット」のボタンをクリックするとカードがもう1枚配られます。



・スタンド(STAND)

それ以上カードを引かない。
以下のように、自分の手札の合計が「20」などの場合は、これ以上カードを引く必要がないので、「スタンド」を選択します。



・スプリット(SPLIT)

同じ数のカードが2枚配られた場合、2つの独立した手に分け、それぞれの手に賭けること。これを行うには最初の賭け金と同額の賭け金を追加しなければなりません。

以下の場合、最初に配られていたカードが、「○」と「○」。ベットした金額は○ドルでした。



・ダブルダウン(DOUBLE DOWN)

次のカードを引いて勝てると確信した場合に、カードをあと1枚しか引かないことを宣言して賭け金を倍(通常2倍)にして、カードを引くことをいいます。

例えば以下の「○」と「○」のカードの組み合わせを見てください。

他のカードにどれぐらい絵札(10)が出ているか、などを見てからの判断となりますが、最初に配られたカードの合計が「11」であれば、次にどんなカードを引いてもバースト(22以上)になることはありません。

また、絵札や10が出る確率も高いので、このようなケースにおいて「ダブル」を宣言し、倍の賭け金を払って、2倍の利益を取りに行くことができます。



・インシュアランス (INSURANCE)

ディーラーの表向きに配られたカードがエースのとき、最初に賭けたチップの半額を追加することにより、インシュアランス(保険)をかけることができます。

通常、ディーラーが「ブラックジャック」だと確信するときには、インシュアランスをかけます。

インシュアランスをかけていれば、ディーラーが「ブラックジャック」であった場合、保険金が2対1で支払われます。ディーラーが「ブラックジャック」でないときは、保険金のみ没収されます。

ディーラーにエースが出るたびに賭けるかどうか聞かれますが賭けなくてもよい、



・ブラックジャック (BLACK JACK)

ゲームの名称でもある「ブラックジャック」は、厳密に言うと、最初の 2 枚のカードで 21 点を獲得した場合を指します。(別名「ナチュラル 21」)



・バースト(BURST)

数字が21を超えるカードをいいます。この場合は、ディーラー側のカードがいかなる場合でもこちらの「負け」となります。



・プッシュ(PUSH)

プレイヤーとディーラーのハンドが引き分けの場合を指します。



ブラックジャックで必要な用語、ルールは基本的にこれだけです。

いかに、21に以下にカードを近づけることが出来るのか？
という基本的なルールのもと、それに付随するルールがあるだけです。

そして、このようにシンプルなルールだからこそ、
基本的な「攻略法」なるものも存在します。

■ブラックジャック攻略法

基本的な戦術として、「**ベーシックストラテジー**」を使ってブラックジャックをプレイしましょう。

「ベーシックストラテジーとは」

ベーシックストラテジーとは自分の手持ちのカードと、ディーラーのカードの組み合わせを分析して、勝てる条件を説明したもので、簡単に言えば**カンニングペーパー**みたいなものになります。

ブラックジャックは 21 に近い方が勝ちます。ディーラーは最初にプレイヤーに二枚のカードを配り、ディーラーには一枚のカードが配られ、それはプレイヤーにもオープンされます。

ベーシックストラテジーでは基本的に見えてないカードは 10 であると考えます。

ブラックジャックのルールでプレイヤーは Hit(もう一枚ひく)か Stand(もうひかない)は裁量にまかされていますが、ディーラーは17以上だと絶対に Stand だし、16 以下は必ず Hit です。

そこで、最初に配られた二枚のカードとディーラーのオープンされたカードを比較して、**Hit か Stand** かを決めるのです。

例えばディーラーのオープンされているカードが6だとすると、ディーラーは21以上になって、バーストする確率が高いのでプレイヤーは 12 でも Stand します反対にディーラーのカードが1とか10とかのいいカードだと、20とか 21 のいい数字になる確率が高いのでプレイヤーは16でも Hit します。

このように、ブラックジャックには勝つ可能性が高いプレイ方法というのが存在するので**ベーシックストラテジー**を参考にしましょう。

【ベーシックストラテジーのチャート表】

プレイヤーの持ちカードによって確認する図が変わってきます。

■ハードハンドの場合

ハードハンドとはエースを含まないかエースを1と数える場合をいいます。

あなたのカード	ディーラーのカード									
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	A
8以下	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H
9	H	D	D	D	D	H	H	H	H	H
10	D	D	D	D	D	D	D	D	H	H
11	D	D	D	D	D	D	D	D	D	H
12	H	H	S	S	S	H	H	H	H	H
13	S	S	S	S	S	H	H	H	H	H
14	S	S	S	S	S	H	H	H	H	H
15	S	S	S	S	S	H	H	H	H	H
16	S	S	S	S	S	H	H	H	H	H
17以上	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S

S スタンド	これ以上引かない
H ヒット	もう一枚引く
D ダブルダウン	チップを追加して引く

■ソフトハンドの場合

ソフトハンドとは、エースを11として数える手をいいます。

あなたのカード	ディーラーのカード									
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	A
A,2	H	H	H	D	D	H	H	H	H	H
A,3	H	H	H	D	D	H	H	H	H	H
A,4	H	H	S	S	S	H	H	H	H	H
A,5	H	H	S	S	S	H	H	H	H	H
A,6	H	S	S	S	S	H	H	H	H	H
A,7	S	D	D	D	D	S	S	H	H	H
A,8	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
A,9	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S

S スタンド	これ以上引かない
H ヒット	もう一枚引く
D ダブルダウン	チップを追加して引く

■ 手持ちカードがペアの場合

あなたのカードがペアの場合は、スプリット(チップを追加して2つの手に分ける)をするケースが多くなります。

あなたのカード	ディーラーのカード									
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	A
AA	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P
10,10	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
9,9	P	P	P	P	P	S	P	P	S	S
8,8	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P
7,7	P	P	P	P	P	P	H	H	H	H
6,6	P	P	P	P	P	H	H	H	H	H
5,5	D	D	D	D	P	D	D	D	H	H
4,4	H	H	H	P	P	H	H	H	H	H
3,3	P	P	P	P	P	P	H	H	H	H
2,2	P	P	P	P	P	P	H	H	H	H

S スタンド	これ以上引かない
H ヒット	もう一枚引く
D ダブルダウン	チップを追加して引く
P スプリット	最初に配られたカードをそれぞれ別々の手とし、2つのゲームとしてプレイする

この表は印刷しておいて、まずは、**見ながらプレイ**してみてください。

あとは実際にプレイすることで、自然とどのカードの時に攻めるべきか？
どのカードの時は降りるべきか？ がわかってくるようになります。

このストラテジー表を踏まえたブラックジャックの戦術法もご紹介したいと思います。

【戦術】

1. 「ブラックジャックは勝てるゲーム」

ブラックジャックは、他のカジノゲームのように自動的にハウスエッジ（税金などで、ある一定の条件を満たすことで本来の勘定に入れなくてよい値）が天引きされることはありません。通常勝ちの配当は1対1だし、ブラックジャックが出て勝てば2対3。

ディーラーのブラックジャック勝ちが1対1で取られるのに比べれば、これは有利です！

では、ディーラーに有利なルールは何か。ブラックジャックというゲームにおいては、プレイヤー側にのみさまざまな特権が与えられています。その特権を列挙すると、

(1) ヒットするかスタンドするかの判断は自分で好きなように決められる

(2) ブラックジャックが完成した際の払戻金は5割増し

(3) ダブルダウンの権利

(4) スプリットの権利

(5) サレンダーの権利

などです。

さらに厳密にいうならば、

(6) 賭金の額を自分で決められる

というのもプレイヤー側にだけ与えられた重要な特権と言えます（なぜなら、カジノ側はどんな賭金でも受けて立たなければなりません）。

また、

(7) ゲームをやめるタイミングの自由

これもプレイヤーにだけ与えられた立派な特権です。

このようにブラックジャックのルールというものは何から何までプレイヤー側にとっていいことづくめにできています。

しかしたったひとつだけプレイヤー側に不利なルールが存在しています。

それはプレイヤーがバーストすると完全な負けになってしまうことです。

ともにバーストしても引き分けではありません。

これはゲームをする上で非常に重要なことです。

2. 「ディーラーをバーストさせよう」

ブラックジャックの勝ちパターンは競り勝つことだけではありません。

もうひとつのパターン、バーストしたら負けの逆、ディーラーをバーストさせれば勝ち、というほうが実は重要なのです。

例えば、ディーラーのアップカードが6、自分のカードが最低点の12、引いた数が10。気楽に3枚目を引いて、バーストするのは勝手だが、もしそれを引かずにスタンドしていれば、

ディーラーがバーストしていたのに・・・というケースにこれからなんとなくぶつかるに違いありません。

ディーラーは16以下の数字の場合は、必ずもう一枚引かなければならない。ホールカードが10、引いた1枚が6以上でバーストなんてケースは確率的に高い確率で起こり得ます。この場合の定石は、当然なスタンドなのです。

ディーラーのルールでは計算上約30%弱の確率でバーストするらしい。つまり、3, 4回に一回ディーラーのバーストが期待できます。

3. 「16以下の場合にはディーラーのアップカードによる」

カードの合計が11以下のときは、次に何を引いてもバーストしないので考える事はないが12から16の場合はどうするか？

すでに説明してきた通り、ただ単に機械的にプレイしているディーラーの手には、「17」、「18」、「19」、「20」、「21」または「22以上」のいずれかしかあり得ないこととなります

このことから、プレイヤーにとっては「12」も「16」も同じ強さの手であるという事に気付かなければなりません。

なぜなら、ディーラーの最終的な手に「14」とか「15」とかいう手が存在しない

限り、プレイヤーは「12」でも「16」でも、ディーラーがバースト（22 以上）してくれない限り絶対に勝てないからです。

4. マルチハンドでプレイして勝率を高める

マルチハンドとは、同時に複数のハンドを作る状態です。

以下のような形を「シングルハンド」といい、シングルハンドの場合、プレイヤーが作れる手は1つだけで、その手を使ってディーラーのカードと勝負を行います。



それに対し、以下のように、同時に複数の手を作る状態にあることを「マルチハンド」といいます。



上記では、5つのハンドを作り、各カードの組み合わせで

ディーラーのカードと勝負を行います。

今回は5ハンドの例を紹介しておりますが、
2ハンドでも3ハンドでも行うことができますし、
もちろん、シングルハンドでプレイを行うことも可能です。

ブラックジャックはオンラインカジノのゲームの中でも
最もペイアウト率(還元率)が高いゲームの内の1つですが、
ジャックポットなどのように一度の勝ちで“億”を稼げるような
ことはありませんが、このように複数ハンドでプレイすることで、
勝った時に獲得出来る金額の幅を拡げることが出来るし、
先ほど紹介したストラテジーに従いながらゲームを進めていくことで
地味ながら、勝ちをコツコツと積み重ねていくことができます。



■実際にブラックジャックで遊んでみよう

それでは実際にブラックジャックをやってみましょう。

32 レッド オンラインカジノでは、世界的にも有名なカジノです。

35 種類のオンラインブラックジャックがあります。

フラッシュカジノからその場でプレイ、ダウンロードも可能となっています。

[32レッドカジノへの登録はこちらから](#)

選択肢が豊富なので、必ずお気に入りのオンラインブラックジャックゲームが見つかります！

カジノロビーに入って、まずはゲームの取り揃えをご覧ください。

プログレッシブオンラインブラックジャック(Triple 7s)、Pontoon、Spanish 21 など**数多く**取り揃えております。

32 レッドカジノは2005年に完全に日本語化され、

午後 5 時から午前1時まで日本人スタッフがスタンバイしており、メールサポートだけではなく、ライブチャットでのサポートも行なっています。

その中でもオススメのブラックジャックをご紹介します。



Second to None

マルチプレイヤー・ブラックジャック・トーナメント

～賞金をかけて他のオンラインブラックジャック・プレイヤーと対戦！～

ブラックジャックのスキルを試し、「**名声**」と、そしてもちろん「**賞金**」を目指して、他のブラックジャック・ファンと対戦を交わしましょう！

トーナメントに参加するには、以下のサイトから登録しソフトウェアをダウンロードしてください。

[ソフトのダウンロードはこちらから](#)

その後、オンラインカジノゲームの中から、マルチプレイヤー&トーナメントをお選びください。

3種類のブラックジャック・トーナメントがあり、それぞれ異なるマルチプレイヤーを体験できます。

■トーナメントタイプ

・ \$500 BLACKJACK ATTACK



BLACKJACK ATTACK マルチプレイヤー・トーナメントは、
毎週開催され、賞金総額 \$ 500 が保証されています。
このトーナメントへの参加資格は、開催される予選、
あるいは参加資格購入によって獲得することができます。

・SURVIVOR BLACKJACK TOURNAMENT



この競争が激しいマルチプレイヤー・ブラックジャック・トーナメントでは、
アドレナリンが全開になること間違いありません！
毎対戦後、プレイヤーが消滅された後、スコアがリセットされ、

次の激しいブラックジャックのプレイ対戦がはじまります。
最終戦に勝ち残ったプレイヤーは、賞金順位内でトーナメントを終えた場合、
賞金を手にすることができます。

・FREEROLL BLACKJACK TOURNAMENT



トーナメント参加費は無料で賞金獲得が可能なこのトーナメントは、
初心者最適です。

無料で「**インスタントプレイ**」もでき、
簡単にゲームをお試しすることができます。

[32レッドカジノへの登録はこちらから](#)

是非一度遊んでみてください。